

令和元年度お薬手帳の活用促進事業の概要

1. 概要

- 「おくすり適正使用促進事業」では、お薬手帳の持参を促し、薬局における服薬情報の一元管理を促進するため、2018年12月に県内の重複服薬者^{※1}10,344名を対象にお薬手帳の持参を促す「ポケット付きお薬手帳ホルダー」と普及啓発用のリーフレット^{※2}を郵送で送付した。

※1 後期高齢者医療広域連合被保険者のうち、2018年4月から7月までの間に、複数の医療機関から、一月に30日以上同一の医薬品の処方を受けている者で、以下の者を除く。

- ・がん、認知症、うつ、統合失調症の者
- ・死亡している又は資格喪失している者
- ・住所が県外の者（県外施設入所者）

*たとえば、ある月においてA医院からロキソニン錠60mgを30日分処方されている患者が、同じ月にB病院からロキソニン錠60mgを14日分処方されている患者

※2 お薬手帳を持参することの意義やメリットについて普及啓発するためのリーフレット。お薬手帳を一冊にまとめること等を促している。

- 今年度も、2019年12月に県内の重複服薬者（下線が差分）^{※3}4,225名を対象に昨年度と同一の「ポケット付きお薬手帳ホルダー」とリーフレットを郵送で送付した。

※3 後期高齢者医療広域連合被保険者のうち、2019年4月から7月までの間に、複数の医療機関から、一月に30日以上同一成分の医薬品の処方を受けている者で、以下の者を除く。

- ・がん、認知症、うつ、統合失調症の者
- ・死亡している又は資格喪失している者
- ・住所が県外の者（県外施設入所者）
- ・2018年度送付者

*たとえば、ある月においてA医院からロキソニン錠60mgを30日分処方されている患者が、同じ月にB病院からロキソプロフェンNa錠60mgを14日分処方されている患者

- 今年度は上記おくすり手帳ホルダーとリーフレットに加え、お薬手帳ホルダーの使用やお薬手帳の使用状況に関するアンケートを返信用封筒とともに送付したので、そのアンケート調査の結果を報告する。

2. アンケート結果及び考察

0. アンケート回答率

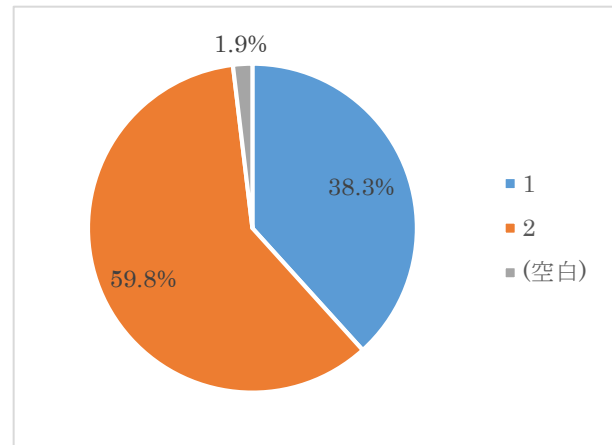
送付者 : 4, 225名

アンケート回答数: 1, 841件

アンケート回答率: 43.6% (= 1, 841 / 4, 225)

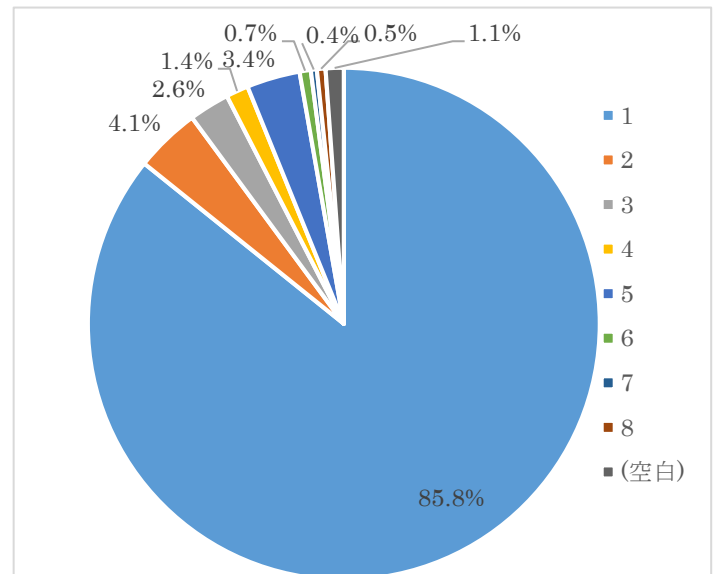
1. 性別について (n=1,841)

1 男性	38.3%
2 女性	59.8%
(空白)	1.9%
総計	100.0%



2. 普段、病院や薬局にお薬手帳を持って行っていますか。(n=1,841)

1 どの病院・薬局に行くときも同じ1冊を持って行く	85.8%
2 決まった1冊はないが1冊は持って行く	4.1%
3 病院・薬局ごとに1冊ずつ持って行く	2.6%
4 複数あるものをすべて持って行く	1.4%
5 持って行かないことが多い	3.4%
6 持って行かない	0.7%
7 そもそも持っていない	0.4%
8 その他	0.5%
(空白)	1.1%
総計	100.0%

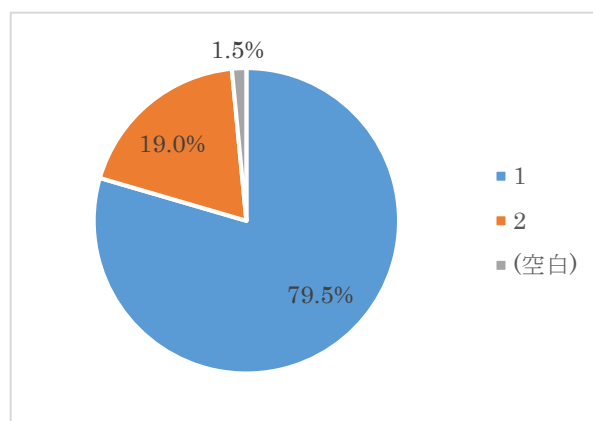


< 8 その他 > (抜粋)

- 初診時のみ持っていく。
- 眼科とそれ以外に分けている。
- 大病院で1冊、その他の診療所で1冊
- 二つの薬局に一つは娘が行ってくれる。一つは配達してくれるので二冊。

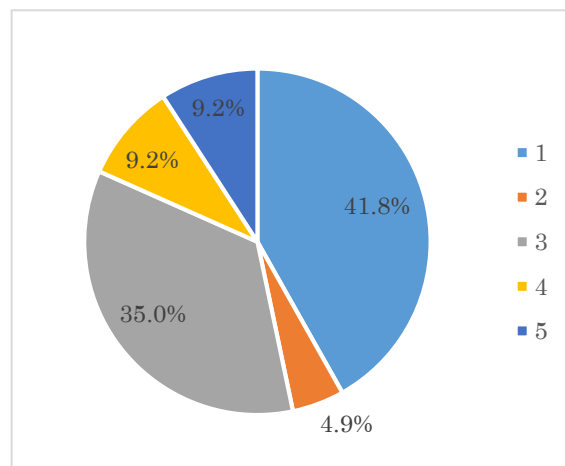
3. 今回送られてきたお薬手帳ホルダーを利用されますか。 (n=1,841)

1 利用する	79.5%
2 利用しない	19.0%
(空白)	1.5%
総計	100.0%



4. 今回送られてきたお薬手帳ホルダーを利用しない理由を教えてください。今回送られてきたお薬手帳ホルダーを利用されますか。 <「利用しない」とご回答した方のみ> (n=349)

1 もうすでに他のお薬手帳ホルダーを持っているから	41.8%
2 必要性がわからないから	4.9%
3 使いにくいから	35.0%
4 その他	9.2%
(空白)	9.2%
総計	100.0%

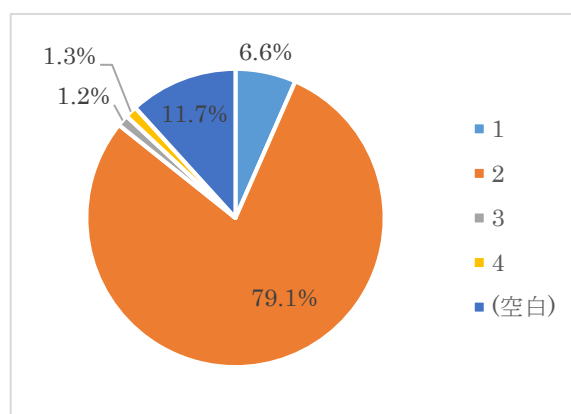


< 4 その他 > (抜粋)

- 手帳が厚くなると入らない
- 検査結果が入らない。
- 現在複数医院にかかっているが手帳は1冊初診時のみ持っていくため、一度に何枚も持って行かない。
- すでにカバンの中で仕分けられている。
- 出し入れに時間がかかる
- 面倒くさい
- 柔らかすぎる
- かたい
- デザインが無機質な感じ
- こわれそう
- 家で保管用に使う

5. 今後、病院や薬局にお薬手帳をどのようにして持って行きますか。(n=1,841)

1 2冊以上あるお薬手帳をまとめて持って行こうと思う。	6.6%
2 いままでどおりの方法でお薬手帳を持って行く。	79.1%
3 いままでどおりお薬手帳は持って行かない。	1.2%
4 その他	1.3%
(空白)	11.7%
総計	100.0%



< 4 その他 >

- 一つだけ持って行こう、しかし、忘れる。
- 施設の人に引き続き任せる
- 内科は決まったところにいつもいくので、別の科に行くときのみもって行く。
- 年取ると慣れた手順で使用しないと間違う

6. その他、本事業に関して、お気づきの点がございましたらご自由にご記入ください。(抜粋)

- ありがとう。欲しかった。等 (160件)
- 以前は病院・薬局ごとにお薬手帳を持っていたが、薬局で1冊に管理するよう教えてもらい、1冊にまとめられた。他の薬局のお薬手帳を出すのをためらうので、薬局で言ってもらえてよかった。
- 3冊あったが、一冊にできて助かる。ありがとうございます。
- 今後は必ず携帯する
- 本件は、各医院等での啓発活動を活性化すべし。更に過剰支給と併せて返事者への周知徹底第一だ。
- 高齢になると管理が不可能。お薬手帳等を持たなくても病歴、薬歴を医療機関で共有するようになってほしい。
- いっぱいになった古いお薬手帳はどうしたらいいか。
- 院内処方病院ではお薬手帳が管理できません。
- 税金の無駄遣い、必要な人にだけ薬局で渡したらよい。等 (28件)
- 薬局で1冊でまとめるように助言したり、義務化した方がよいと思う。高齢者の自主精神の向上のためにもこのような過剰な行政のサービスは必要ない。
- 現在の薬は内科7個、整形3個、耳鼻科3個の計13個と多いと感じるが、医師薬剤師には言いにくい。薬局も多いと気づいても言いません。医師も処方箋を発行するとき他科の薬の状態を知る必要がありますが、手帳を見せたことはありませんし、要求もありません。これもおかしいともいます。
- 基本的には薬は飲まない主義ですが、先生よりどうしますか？ 兎に角飲んでみますかと云われると、断れない。
- ビオスリーを飲んでいるが他院から貰っているとわかると不愉快な感情になるクリニックがあった。お薬手帳を見せるという事も考え物でした。

アンケート内容

● 性別についてお聞かせください。

- 男性 女性

● 普段、病院や薬局にお薬手帳を持って行っていますか。

- どの病院・薬局に行くときも同じ1冊を持って行く
 決まった1冊はないが1冊は持って行く
 病院・薬局ごとに1冊ずつ持って行く
 複数あるものをすべて持って行く
 持って行かないことが多い
 持って行かない
 そもそも持っていない
 その他（具体的に教えてください）

● 今回送られてきたお薬手帳ホルダーを利用されますか。

- 利用する 利用しない

<「利用しない」とご回答した方にお尋ねします。>

● 今回送られてきたお薬手帳ホルダーを利用しない理由を教えてください。

- もうすでに他のお薬手帳ホルダーを持っているから
 必要性がわからないから
 使いにくいから
 その他（具体的に教えてください）

● 今後、病院や薬局にお薬手帳をどのようにして持って行きますか。

- 2冊以上あるお薬手帳をまとめて持って行こうと思う。
 いままでどおりの方法でお薬手帳を持って行く。
 いままでどおりお薬手帳は持って行かない。
 その他（具体的に教えてください）

● その他、本事業に関して、お気づきの点がございましたらご自由にご記入ください。

（